

高知県立伊野商業高等学校

商業技術部 和紙研究会

高校生ボランティア・アワード2021

和紙研究会 活動内容

活動概要

☆昨年度の活動

高知県教育センターで実施された教員研修「消費者教育講座」で、先生方を前にプレゼンしました。

高知市の帯屋町商店街で行われた、「高校生ボランティアカップ」に参加し、優秀賞をいただきました。

土佐和紙スタイリストの田原さんと一緒に土佐和紙ドレス3Dパネルを作成しました。

この作成したドレスを中心にブースを作成し、高知県で開催された全国高等学校総合文化祭で展示しました。

卒業式では、参加される方々に、私たち手作りの和紙コサージュを身につけてもらいました。

☆今年度の活動

これまでと同様に、ボランティアアワードをはじめ、様々なイベントに参加します。

今年は、和紙コサージュづくりを全校生徒に向けて協力呼びかけしています。

今年も小学生向けの様々なワークショップで講師を務めます。



活動のきっかけ

活動の目的・志など

2009年、2013年、日本の伝統工芸「和紙」が世界遺産（無形文化遺産）として登録されました。しかし、私たちの高校がある、いの町の特産品であり、千年以上の伝統を持つ「土佐和紙」は、世界遺産には含まれていませんでした。

ルーブル美術館所蔵品の修理などに用いられるなど世界にその名をとどろかせている土佐和紙なのに・・・

「なんで土佐和紙は選ばれなかったが？」
（どうして土佐和紙は選ばれなかったの？）

私たちの活動はこの疑問から始まりました。調べていくうちに、選ばれなかったのは、伝統工芸産業として連綿と維持するための後継者がいないこと、そして土佐和紙の魅力について発信力が足りなかったことが、その原因ではないかと考えました。

そこで、まずは私たち地元の高校生が、地域の宝である土佐和紙の魅力を知ることから活動を始めました。

土佐和紙を 地元へ！ 日本へ！ 世界へ！

活動の詳細(実施内容/成果・実績など)

今年も土佐和紙の魅力伝える活動に積極的に取り組みました。



📷📷📷インスタ映えを意識し老若男女誰でも着られるドレスをコンセプトに土佐和紙ドレス3Dパネルを作成しました。ドレスを着ている人も、見ている人も、作った私たちも笑顔になれる魔法のドレスです。

夢はいの町の土佐和紙から！ 今後の展望・夢など

今年私たちは徐々に活動を再開し、土佐和紙を広める活動を続けています。

- 🌸土佐和紙フォトスタンドづくりのワークショップ講師を務める「とさっ子タウン」
- 🌸商業技術部の活動を地元の方に大きくPRする機会である「伊野商デパート」
- 🌸四国の高校生との交流の場である「全国ユース環境活動発表大会」

新型コロナウイルス感染防止対策のため、これらのイベントが対面で行われるかは不透明ですが・・・今年も全力で取り組むつもりです！

新型コロナウイルスの影響が収まった未来で、皆さんとお会いできる日が来ることを心待ちにしています🍀



活動団体プロフィール

私たちは和紙研究会です。検定合格と新商品開発を大きな目標とする「商業技術部」内のプロジェクトチームで、私たちは土佐和紙を使った商品開発を行っています。部員は全学年合わせて12人と少ない人数ですが、商業科の吉川佳子先生や普通科の上岡大次郎先生、土佐和紙手漉き職人の尾崎さんや土佐和紙スタイリストの田原さん、活動を手伝ってくれる友達などに協力してもらいながら、のびのびと活動しています。